

名前：

時代の進みにつれて、ハイテクの産物が
段々と生まれた。インターネットはその産物
の一つである。インターネットによつて、今
の世界が大層変えられたと思つてゐる。それ
はインターネットで、世界に方々で発生した
ばかりの事がすぐ手に入られるから。新聞や
雑誌など比べて、インターネットはより速い
のだ。だから、ある人たちは「インターネッ
トでニュースを見ることが出来るから、もう
新聞や雑誌はいらない」と言う。でも、私の
考えでは、新聞や雑誌の必要性があると思
つてゐる。

←インターネットで所々発生したばかりの
事がすぐ読まれるけれども、常に調査しなく
て間違つてゐるニュースが出てしまった。間
違つてゐるニュースを読むのは私たちに役に
立たないだろうと思う。違つてゐるニュー
スを読むより、むしろきちんと調査した正しい
ニュースを読んだ方がよいと思う。

更に、いつもコンピューターを見ているの

は目によくないだろう。それに、疲れやすい
だろう。それに対して、紙に記されてあるニ
ュースを読むのは比較的に気持ちよいと思う。

また、インターネットに載つたニュースは
コンピューターを持てゐる人だけに読まれる。
コンピューターを持てゐない人には新聞や雑
誌が唯一のメディアである。器材に限制られ
るインターネットは不便利だと思ふ。知識の
公平性が十分に見られた現在では、新聞や雑
誌は人々に公平のメディアを提供してい
る。

と言うことで、私の考えでは新聞や雑誌は
換えり難いものだと思つてゐる。だから、新
聞や雑誌が消えるわけがないと思う。その必
要性は3つである。まず、新聞や雑誌に載
たニュースはより正しいニュースだ。次は、
紙に書いてあるニュースが読みやすい。最後、
新聞や雑誌は皆さんが接られるメディアであ
る。と言う原因で、新聞や雑誌の必要性
があることが明かに見られる。

1800字